



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作証5-11-8
TEL: 044-877-0553 FAX: 044-877-0980
E-mail: supporto731@lck.ocn.ne.jp
URL: <http://www16.ocn.ne.jp/~srmi/>

第4回ふれあい活動

本年度「第4回ふれあい活動」を、平成25年11月1日(金)～2日(土)に、川崎市青少年の家で、小学生9人、中学生9人、指導者6人の合計24人が参加して行った。

今回は、6月に実施した、第1回ふれあい活動で贈った「サツマイモ」の収穫を行い、サツマイモの塩麹バター、焼き込みご飯、豚サラダ、フルーボンアサギみんなで作って、それぞれ料理を作り、大変おいしくいただいた。

また、新しい試みとして、元川崎市立片平小学校長の小林 祐司先生を講師に招き、夕食後のひまわりを「手品を申しもう」マジックショーを行い大変好評だった。



11月1日、僕は青少年の家に行きました。夕食のステーキもとてもおいしかったです。夕食を食べたあと、マジシャンのマジック見ました。一番すごいと思ったのはひもをつかったマジックでビックリしました。

次の日は、外でサツマイモ掘りをしました。みんなどんどんとってしまおうので僕はあまりとれませんでした。

昼食はみんなで分担して食事をつくりました。ぼくはみそしるをつくりました。僕はリーダーとして小学生をまとめるのが大変でした。リーダーの大変さがわかりました。

最後に食べた昼食はとてもおいしかったです。とても思い出に残る宿泊でした。

第8回研究推進委員会

平成25年11月6日(木)第8回めの研究推進会議を行った。平成25年度の文科省委託研究の報告書「研究紀要」の事例の分担、今後のスケジュールについて話しあった。

今年度の研究対象は107事例であるがそのうち、不登校が76事例であり、いじめが不登校の原因となっているのが20事例である。この中から研究紀要に載せる実践事例を10事例選んだ。



臨時研究推進会議

平成25年11月28日(木)に大山街道ふるさと館で、運営委員長の岡田先生をお呼びして、臨時の研究推進会議を行った。

文科省へ提出する、研究のまとめを主に協議をし、岡田先生から細かな指導をいただいた。



第8回役員会

平成25年11月15日(金)第8回役員会を教育会館で行った。主な議題は「石井第2サポートセンター設立」について話し合った。



12月 行事予定

日	曜	主 な 行 事
2	月	安全点検日 定例会議(加町)
3	火	シニア卓球クラブ(青少年の家) おはなし会(青少年の家)
4	水	研究推進委員会(宮ノ下事務所)
5	木	情報交換会6(南野川)
7	土	ホームカミングデー(学習支援)
8	日	エコチャレンジクラブ(青少年の家)
9	月	中地区保護者ミーティング
10	火	KYWC(青少年の家) シニア卓球クラブ(青少年の家) 読み聞かせ(加町)
11	水	郷土理解講座(大山街道)
12	木	第3回調査協議会(教育会館) 第3回サポーター研修(教育会館)
13	金	創立10周年記念事業委員会 役員会(教育会館) 子育てサロン(南野川)
14	土	輝け☆明日の先生の会(須枝校)
16	月	クッキング(加町)
17	火	シニア卓球クラブ(青少年の家)
18	水	学習・相談打ち合せ(宮ノ下事務所) 子ども探検クラブ(大山街道)
20	木	リトミック(青少年の家)
21	金	親子人形劇(青少年の家)
23	月	経理部年末調整事務(宮ノ下)
24	火	シニア卓球クラブ(青少年の家) 読み聞かせ(加町)
25	水	KYWC(青少年の家) 読み聞かせ(南野川)
26	木	クリスマス会(加町) 学習支援授業集中講座3
27	金	事務局会(教育会館) いっしょに遊ぼう(南野川) サポートセンター納会

編集後記

平成25年もあと2週間を残すばかりとなった。ここに来て不登校の中学生が高校へ進学したいという希望が多く、その受け入れと学習支援に多忙を極めている。

また、文部科学省の委託研究の報告書の作成・報告会の持ち方やサポートセンター設立10周年の記念誌の作成と記念事業への取り組み等の準備に忙われている毎日である。